

事業番号	05 12 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）				■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	食品安全確保対策事業				部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課	
					実施期間	S22 ～	E-mail	shokusei@pref.nagano.lg.jp	
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係									
政策の柱	持続可能で安定した暮らしを守る								

### 1 現状と課題

県民の飲食物を原因とする健康被害の発生を未然に防止するため、食品衛生監視指導計画に基づき、飲食店等の監視指導と県内で製造流通する食品の検査を実施している。

近年、鶏肉などの食肉を生で提供、又は加熱不足で提供することを原因とする食中毒が全国的に多く発生している。長野県内でも令和2年度から4年度の3年間に食肉が原因と推測される食中毒が複数発生しており、引き続き対策が必要である。

### 2 事業目的

HACCPに沿った衛生管理手法を主とした質の高い食品衛生監視を行い、食品関連事業所の衛生管理や食品衛生に関する意識をさらに高める。また、県内に流通する食品を検査して違反食品等を排除し、と畜検査により安全な食肉を供給することにより、飲食に起因する健康被害の発生を未然に防止する。

### 3 事業目的を達成するための取組

- ①食品関連事業所への立入監視指導  
食品関連事業所（飲食店、旅館、食品加工・製造施設など）における衛生管理が適切に行われているかを確認し、必要な指導を行うことにより食品の安全性を確保し、飲食に起因する衛生上の危害を防止する。また、食品の衛生管理の国際水準であるHACCPに沿った衛生管理に関する助言・指導を行う。
- ②流通食品等の検査  
食品や添加物の規格や基準が適正に守られているかを確認するため、流通食品等（輸入食品を含む。）の検査を保健福祉事務所、環境保全研究所において実施する。
- ③と畜場における食肉の安全性確保対策  
と畜場に搬入された牛、豚等は、と畜検査員による全頭検査を実施し、異常のある食肉を排除するとともに、と畜場のHACCPに基づく衛生管理に関する監視指導を実施する。

### 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	立入検査実施率	%	70	96	↗	100	↗	100	△	長野県食品衛生監視指導計画で計画した立入検査実施数を達成するため、100%を目標とする。	
②	食品検査実施率	%	71	67	↘	100	↗	100	△	長野県食品衛生監視指導計画で計画した食品検査実施数を達成するため、100%を目標とする。	
③	腸管出血性大腸菌検査	件	909	252	↘	200	↘	200	△	腸管出血性大腸菌検査実施要領で計画した検体数を目標とする。	

### 5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)				0		86.2
	(要求)	140,875		140,875	59,942		
R4年度	0	120,424	0	120,424	34,898		86.2
R3年度	0	139,501	△ 17,931	121,570	29,877	112,255	86.2

事業番号	05 12 02	<b>細事業一覧（令和5年度実施事業分）</b>	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	<b>食品安全確保対策事業</b>		部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
<b>1</b>	<b>食品衛生監視指導事業</b>	35,840 千円	33,677 千円	(予算案) (要求) 30,782 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	広域食品衛生監視専門班及び保健所食品衛生監視員による監視指導	直接	食品衛生監視指導計画に基づく食品衛生監視の実施、食品等事業者への食品衛生に関する研修会の開催 食品衛生に関する研修会を年10回以上開催		
2	食品衛生推進員による食品衛生関係営業者に対する助言、援助	直接	・食品衛生推進員（1,007名）の委嘱。食品衛生推進員に対する研修会の開催 ・食品衛生推進員による営業者に対する助言及び食品の安全、衛生に関する情報提供 食品衛生推進員委嘱1,007名、食品衛生推進員研修会年1回以上実施		
3	きのご衛生指導員による鑑別指導	直接	・きのご衛生指導員（33名）の委嘱 ・きのご衛生指導員によりきのごの鑑別、知識の普及啓発 きのご衛生指導員委嘱33名		

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
<b>2</b>	<b>食品の試験・検査事業</b>	46,466 千円	51,742 千円	(予算案) (要求) 59,851 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	食品検査の実施	直接	食品中の添加物、残留農薬等の規格基準の検査を実施 最低500検体の食品検査を実施し、食の安全を確保		
2	検査機器等の整備	直接	検査機器の更新 予定した検査機器1機種以上の更新		
3	食品衛生検査施設の管理推進	直接	・信頼性確保部門による内部点検の実施 ・検査制度確保のための内部精度管理、外部精度管理の実施 外部精度管理：4機関、計12検査実施 内部精度管理：4機関、計7回実施		

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
<b>3</b>	<b>食肉衛生検査所運営事業</b>	57,195 千円	35,005 千円	(予算案) (要求) 50,242 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	と畜検査	直接	・と畜検査の実施 ・精密検査の実施 と畜検査頭数：55,000頭、精密検査頭数：200頭		
2	と畜検査疾病データ収集管理	直接	・と畜検査疾病データの集積 ・と畜検査疾病データの申請者等へのフィードバック と畜検査疾病データの集積及び申請者等へのフィードバック：と畜全頭数		
3	と畜場における腸管出血性大腸菌等検査	直接	食肉等の腸管出血性大腸菌検査を実施 腸管出血性大腸菌検査数：200検体		